

iDefender SUPERSPEED CERTIFIED USB3.0



グラウンドループ・テクノロジー



IsoEarth

ノイズの多い電源を正しい方法で遮断します。

最初からUSB3.0準拠



最新の、そして未来も見据えた仕様

USBポートの上流（送り側）に使用します

USBパワーを必要とするDACを使用する場合は



USBは双方向性だからです

iPower®（5V用）がお薦め
1μVまで静か

iDefender3.0®はグラウンドループ・ノイズと、ノイズの多いUSBパワーという、共通問題から信号を保護します。

- 1.グラウンドループのノイズを遮断します。システムのノイズフロアを著しく低減し、強弱の対比、暖かみ、解像度を改善します。
- 2.PCからのUSBパワーを遮断し、代わりにクリーンな外部電力を供給します（超低ノイズを実現するには、オプションのiPower® 5V用をご使用ください）。
3. USB3.0ポート・テクノロジー：最先端・最高のUSB仕様。

PCのUSBポートのようなソースに直結して使用して、グラウンドループを遮断し、USBの電源ラインを遮断します。コンピューター・オーディオファイル、ミュージシャン、ホームスタジオ・アーティストからオーディオのプロに至るまで、オーディオの再生クオリティーを改善します。

USBパワーを必要とするDACを使用する場合、最高のサウンド・パフォーマンスを得るには、iDefender3.0®の電源にiPower® 5V用のご使用をお薦めします。



側面のmicro USB端子から電源供給が必要です。



ノイズの多いUSBパワーを遮断します。しかし正しい方法で。

USBパワーを遮断する製品は数多くありますが、私たちが知る限り、それらはほとんど役に立ちません。それらの製品を使用しても、ノイズのもとになるアース接続はそのままだからです。

USBパワーを使用しない（ハンドシェイクは除く）DACにiDefender3.0®を使用すると、通常のハンドシェイク（制御情報の交換）機能は保ったまま、アース接続を遮断し、アースループを除去することができます。ですから、ノイズの除去という点では、できる限り包括的に、しかも電氣的に正しい方法で、これを実現しているということになります。



クリーンなパワーが必要？ iPower®の「電池よりも静かな」テクノロジーを投入しましょう。

iDefender3.0®はノイズの多い電源を遮断するので、USB内部パワーで稼働するDACに使用すると効果的です。

USBパワーを必要とするDACを使用する場合、DC 5V用のiPower®（別売り）にはマイクロポート用接続端子（DCからマイクロUSBへの変換ケーブル）が付属しています。1 μ Vのノイズフロアという、ほぼ沈黙に近い性能を持ったiPower®のご使用をお勧めします。これは、ほぼ沈黙に近い性能を持った新種のDC電源アダプターで、消費電力も少なく、低ノイズです。

出力に12素子アレイ、入力に6素子アレイというテクノロジーを用いたiPower®を使用すれば、下流（受け側）の機器にほぼノイズなしの電力が「供給され」、近隣のコンポーネントにノイズが「漏れる」こともなくなるのです。



最先端のUSB3.0テクノロジー



iFiの信号系及び電源系のすべての最新製品は、USB3.0に準拠しています。USB3.0は、USB2.0のような下位規格と互換性があります。仕様の点では、USB3.0はUSB2.0よりも優れています。たとえば、ワイヤーゲージの仕様がより徹底しており、接続性能も良好だからです。

こういう理由から、iSilencer3.0®はUSB3.0に準拠し、しかもUSB2.0互換なのです。



別売りiSilencerと接続するとさらに効果的です。

iDefenderとiSilencerは直列に接続することが可能です。

Q&A - iDefender3.0はアースと電源を遮断するはずなのに、バスパワーで動作するDACに使った場合でもDACが動作するのは何故でしょうか？

質問1；

iDefender 3.0を外部電源なしで、バスパワーで動作するDACに接続して使用してもそのまま動作するという事は、つまり電源が遮断されないということですか？

回答；

iDefender 3.0は「クラバム・ジャンクション」回路を内蔵しています。この回路は、DACが電力を必要とする時に外部電源が接続されていない場合には、バスパワーに切り替わるのです（つまりこの時は電源とアースに接続されます）。

質問2；

ということは、外部電源が接続されている時にだけ、電源が遮断されるという意味ですか？

回答；

いいえ違います。

iDefender3.0はDACが大きな電流を必要とする場合、「しなれば」、アース及び+5Vラインをハイインピーダンスに切り替え、PCなどからのノイズを遮断します。また、DACが大きい電流を必要とする場合でも、外部電源を供給すれば同様にハイインピーダンスに切り替えます。

したがって、外部電源「なし」のiDefender 3.0の場合は

DACが約1mA以下を必要とする場合 → アース及び+5Vをハイインピーダンスへ切り替え、ノイズを遮断

DACが約1mA以上を必要とする場合 → アース及び+5Vで直接接続(つまりiDefenderは効果を発揮しません)

外部電源「あり」のiDefender 3.0の場合は

アース及び+5Vをハイインピーダンスへ切り替え、ノイズを遮断

以上のような仕様になります。

スイッチの切り替えは明快で瞬間的です。これはプロ用オーディオ装置を目指したものです。そういったプロ用装置では、外部電力が失われるということは、録音が中断するということ、あるいはDJにとっては、ひとつのセッションが中断するということを意味するからです。

仕様

USB3.0対応 (2.0互換)

コネクタ : USB3.0金メッキ

寸法 : 48 (l) x 18 (w) x 8 mm (h)

重量 : 6.5g

保障 : 12か月

要5V電源 (別売りiPowerを推奨)

バーコード : 5081313556632



価格 : 6,800円 (税別) / 7,480円 (税込)